

福島県郡山市にてWJBLエキシビジョンゲームに参加

～東日本大震災復興支援～

東日本大震災で被災された皆様に対し、心よりお見舞い申し上げます。

WJBL所属の2チーム、JX-ENEOSサンフラワーズとトヨタ自動車アンテロープスは、東日本大震災の復興支援の一環として、4月21日(日)、福島県郡山市で開催された「郡山総合体育館改修工事竣工・再オープン記念事業～スポーツで築こう元気な郡山～WJBLエキシビジョンゲーム」に参加しましたので、お知らせいたします。

郡山総合体育館は、2011年3月11日にJX-ENEOSサンフラワーズとトヨタ自動車アンテロープスが練習を行った場所です。翌日は第12回Wリーグファイナル第2戦を予定しておりましたが、東日本大震災の発生により、同体育館も被災し、ファイナルは中止となりました。

そしてこのたび、大規模改修を終え利用を再開するにあたり、「幻のファイナルの再現を」との地元バスケットボールファンの要望を受け、本イベントに参加することになりました。

試合に先立ち、両チームの選手と観客は東日本大震災の犠牲者の方へ黙祷を捧げました。エキシビジョンゲームでは、チームカラーのユニフォームをまとった選手たちが白熱したゲームを繰りひろげ、また両チームのチアリーダーによるハーフタイムショーもあり、約3,000人の観客が訪れた会場は熱気に包まれました。試合後は、両キャプテンから被災者の方へ激励のメッセージを送るとともに、選手全員によるサイン会を開催し交流を深めました。

1. 日 時 2013年4月21日(日)13時10分～
2. 場 所 郡山総合体育館(福島県郡山市豊田町3-10)
3. 試合結果 JX-ENEOSサンフラワーズ 100対73 トヨタ自動車アンテロープス

<当日の様子>

